

#17 / #18 / #19

Birth Racing Project

Press release - 2021.5.8



Race Report

MINI
CHALLENGE



MINI CHALLENGE JAPAN2021 Round-1 / FUJI

(2021.5.8)

2021年5月8日(土)、MINI CHALLENGE JAPAN.2021 Round.1が、富士スピードウェイで開催されました。開幕戦は前日に路面を濡らした雨がやんで晴れ上がり、初夏を思わせるようなコンディションとなりました。今季のMINIチャレンジJAPANには、JCWクラス1台・CPSクラス2台の合計3台の車両をエントリーしており、特に初参戦となるCPSクラス(ナンバー付きクラス)はレースで戦いながら車両運用の実績とトラブルシューティングを進めていきシーズン後半には完成度の高いレースをご覧いただけるようにチャレンジして参ります。

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.1 第1戦 予選結果】

JCWクラス	17号車	鈴木建自	2位
CPSクラス	18号車	奥村浩一	4位
CPSクラス	19号車	吉田知史	7位

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.1 第1戦 決勝結果】

JCWクラス	17号車	鈴木建自	3位
CPSクラス	18号車	奥村浩一	3位
CPSクラス	19号車	吉田知史	6位

【MINIチャレンジJAPAN2021 Rd.1 第2戦 決勝結果】 ※第1戦決勝結果のリバースグリッド

JCWクラス	17号車	鈴木建自	3位
CPSクラス	18号車	奥村浩一	DNF
CPSクラス	19号車	吉田知史	4位

JCWクラス17号車鈴木建自選手はレースを始めてまだ1年しか経っていませんが、昨年から確実にスキルと経験を身に着けてきて、まだ粗削りながらしっかりとレベルの高いレース運びをして確実に表彰台を獲得しました。CPSのクラス18号車奥村浩一選手は、第2戦では後ろからの接触行為により、表彰台を狙える位置でレースをしていましたが無念のリタイアとなりました。CPS19号車の吉田知史選手も今年から全日本ラリーからレースに移籍した初戦でしたが、しっかりと車をゴールに運ぶ確実なレースを展開して、見事に完走しミッションコンプリートでレースを終えました。

今季からCPSクラス参戦というBRPとしては初めてのナンバー付きクラス(JAF Nゼロ車両)での参戦という事、車両はもちろんの事ラジアルタイヤの使い方も正直わからないままでの参戦ではありましたが、開幕ラウンドから厳しい洗礼を受けて3台中1台のリタイアを出してしまいました。

今後のレースで挽回してしっかりと車両の運用スキルを上げていき1年かけて強いチームに育て上げていきます。次戦は、地元鈴鹿でのラウンドとなりますのでさらに気を引きしていきますので、皆様の引き続きのご支援ご声援何卒よろしくお願い致します。



■ BRPパートナー企業



順不同



BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com